

令和7年度和歌山県学習到達度調査 結果分析と指導のポイント(小学校国語)

正答率 27.7%
無解答率 30.6%

読むこと（文学的な文章）

第四学年

5

文章を読んで理解したことに基づいて感想や考えをもつことができる。〔第三・四学年 思判表 C(1)オ〕

(2) この物語を友達にすすめるために、おもしろいと思ったところをしようかいしように思います。() に入る言葉を本文中から十字でぬき出して書きましょう。

わたしがおもしろいと思ったところは、「ばく」が友達のユウキと黄色いタイヤの自転車に乗ってサイクリングに行き、お弁当のからあげにかじゅうをかけたところだ。その理由は、からあげにかけたかじゅうは、() でできた自転車のタイヤからしぼったものだからです。こんなふしぎな自転車なら、わたしも乗ってみたいと思いました。

△正答▽
大きなわ切りのレモン

△誤答例▽
きよだいなレモン
レモンでできたタイヤ

- ・内容としては合っているものの、10字でぬき出して書けていない
- ・「そのタイヤが、大きなわ切りのレモンになっていた」という叙述を基に捉えることができていない等が考えられます。

ポイント

文章を読んで理解したことに基づいて感想や考えをもつことができるようにするためには、

- ①文章の内容や構造を捉えること
- ②精査・解釈しながら、考えたり理解したりしたことを基に考えること
- ③自分の体験や既習の内容と結び付けて自分の考えを形成すること
- ④自分の言葉で表現すること

等の取組が大切です。

本設問では、①の部分に課題が見られました。本文の具体的な叙述を根拠にして、内容を把握することが大切です。

また、叙述を基に捉えることができるように、「何について問われているか」や「どのように答えるか」等を考えることも必要です。





この話のおもしろいと思ったところを友達に伝えたいな。

自転車のタイヤが大きなわ切りのレモンになっているところがおもしろいな。



どうしておもしろいと思ったの。

文章を根拠にして、自分の考えを説明してみましょう。

○文章の内容だけではなく理解したことに基づいて、感想や考えをもたせましょう。

○自分の体験や学習した内容と結び付けて、感想や考えをもたせることが大切です。

○人物の気持ちの変化や性格、情景について、場面の移り変わりと結び付けながら具体的に思い描き、豊かに想像する等、「精査・解釈」に関する指導事項とも関連させていくことが大切です。

○個人の読みでは気付かないことでも、交流することで気付くことがあります。必要に応じて、教師が問いを投げかけたり、友達との交流を促したりしましょう。

読むこと（説明的な文章）

第五学年

事実と意見などとの関係を叙述を基に押さえ、要旨を把握することができるといえる。
〔第五・六学年 思判表 C(1)ア〕

3

(3) 小野さんと中村さんは、筆者が考える白神山地について話し合っています。次の(1) (2) (3)に入る言葉を、それぞれ指定の字数で、本文中からぬき出して書きましょう。

小野 わたしはこの文章を読んで、白神山地には、(1) 十三字 (2) としては、世界中で最も面積が広いブナの森があることが分かったよ。

中村 そのブナの森は、多様な生物がくらす場所となっているね。

小野 そうか。だから、筆者は、白神山地のことを生物にとつての楽園と書いているのだね。

中村 でも、筆者はそれだけではなく、白神山地のブナの森には (3) 九字 (4) があるとも書いているよ。

小野 そうだね。白神山地から流れる川の水が飲み水などに使われたり、河口近くの海を豊かな漁場にしたりして、そこで生活する人たちのくらしにも、役立っているということを伝えているのだね。

△正答▽

①人の手が加わっていないもの

②計り知れないめぐみ

(完答)

△誤答例▽

①都市部から遠くはなれた奥地、日本で最初の世界遺産の一つ
②水源とする川の下流、水が豊かにたくわえ

誤答例①については、本文中の「白神山地」についての事実が書かれている箇所をぬき出すことはできています。しかし、設問に沿った内容を正しくぬき出すことができていないという誤答が多く見られました。

誤答例②については、筆者の意見が問われているということ自体を捉えられていないと考えられます。また、筆者の意見ではなく、事実について書いている誤答も見られました。

正答率 34.6%
無解答率 11.7%

ポイント

①要旨を把握するために、文章全体の構成を捉え、事実と感想、意見などとの関係を押さえて読むこと

②筆者が最も伝えたいことは何か、事実と意見の関係を整理すること等が大切です。



ポイント



筆者はどのような意見をもっているのかな。

内容の中心となる事柄や言葉はどの部分だろう。



事実と感想、意見などの関係を押さえておくことが大事だね。



事実と感想、筆者の意見が書かれている箇所を探しましょう。

○序論・本論・結論の大きなまとまりをつかみ、その中心となる部分を見付けられるような学習活動を取り入れましょう。

○指示語や接続語に注目させて指導することも必要です。

○学習の見通しをもって、文章を読んで理解したことに基づき、考えたことを文章にまとめることも大切です。

○事実と感想、意見などとの関係に着目できるようにしましょう。

○文章を部分的に取り上げて読むのではなく、文章全体の構成を捉えて要旨を把握できるようにしましょう。

山田さんは、理科で夏の夜空について学習しました。そこから、ぎ間に思ったことを調べて、新たに分かったことをレポートにまとめることにしました。次の「作成中のレポート」を読んで、あとの(1)～(3)に答えましょう。

(2)

「作成中のレポート」の「調べて分かったこと」の——線部は、書き直す必要があります。

書き直し方としてもっともふさわしいものを、次の1～4の中から一つ選びましょう。

- 1 人から聞いた話なので、聞いたことだと分かるように書く。
- 2 考えを伝えようとしているので、理由をくわえて書く。
- 3 自分がびっくりした内容を、もっとくわしく書く。
- 4 しつ問をしようとしているので、問いかけになるように書く。

正答率 32.2%
無解答率 4.2%

反応率

1	32.2%
2	18.3%
3	35.9%
4	9.2%

正答

1

3 調べて分かったこと

①星の色はどうしてちがうの？

星の色のちがいは表面の温度と関係がある**そうです**。
白や青白く見える星の表面は温度が高く、1万度をこえるものもあると聞いた人はびっくりします。夏の**大三角**の**こと座**の**ベガ**はその代表です。

②星の明るさはどうしてちがうの？

星は明るい順に、1等星、2等星、3等星……というように分けられている**そうです**。人が目で見てかくにんできるのは6等星までだ**そうです**。
1等星は6等星の100倍も明るい**そうです**。

星の明るさがちがう理由は、大きく分けて3つあります。

- ・星の大きさと温度
- ・地球までのきょり
- ・星のしゅるい

これらが組み合わさって、星の明るさが**かわ**る**そうです**。



本設問は、インタビューで聞き取った内容をまとめている場面
を想定しているため、「びっくりするそうです。」等の聞いたこと
だとわかる文末表現にする必要があります。

ポイント



書く相手や目的に応じて、構成や書き表し方が適切なものになっているかを確認することが大切です。

間違いを正したり、相手や目的を意識した表現になっているか
を確かめたりして、文や文章を整えることができる。

〔第三・四学年 思判表 B (1) 工〕

ポイント



文末表現は正しいかな。

主語と述語は一致しているかな。



読み手の立場になって、自分が書いた文を読んでみましょう。

○書く相手や目的に照らして、構成や書き表し方が適切なものとなっているか確認させましょう。

○主語・述語、修飾語・被修飾語の関係を明確にすることや、表記の仕方のほかに、文末表現の使い方を意識させましょう。

○友達と話し合い、読み手の立場から「どこを詳しくすれば目的や意図に応じた文章になるのか」「どこを書き直すとよりよい表現になるのか」アドバイスし合う場面や、下書きと推敲後の文章を比べる場面を設定しましょう。

間違いを正したり、相手や目的を意識した表現になっているかを確かめたりして、文や文章を整えることができる。

第五学年

自分が聞こうとする意図に応じて、話の内容を捉えることができる。
「第五・六学年 思判表 A(1)エ」

話すこと・聞くこと

4

田中さんは、学校の図書館ボランティアの活動を全校集会でしようかいするために、図書館ボランティアの川本さんにインタビューすることにしました。次の「インタビューの一部」と「インタビューメモの一部」を読んで、あとの(1)～(3)に答えましょう。

「インタビューの一部」

田中	こんにちは。全校集会で図書館ボランティアの活動をしようかしたいので、図書館ボランティアについて教えてください。どのような活動をされているのですか。
川本	主に本の整理やかし出しのお手伝いをしています。それから、本にもっと親しんでもらえるような取り組みをしています。
田中	本に親しんでもらうために、どのような取り組みをされていますか。
川本	例えば、季節ごとのおすすめの本をならべてしょうかいし、読んでみるきっかけを作ることです。
田中	私もおすすめの本を借りたことがあります。では、活動されているうれしいことや大変なことはありませんか。
川本	この本がすごくおもしろかった。」と、笑顔で伝えてくるときにうれしさを感じます。大変なことについては、すぐに思いうかばないですね。
田中	では、たくさん本のの中からおすすめの本を選ぶのは大変ではないですか。
川本	確かにどの本を選ぶか、私はなやむので時間がかかります。しかし、子どもたちが本を通して新しいことを知ったり、ワクワクしたりしている様子を見ると、私もうれしい気持ちになり、やっていてよかったなと思います。

～（インタビューが続く）～

「インタビューメモの一部」

- ①活動について
・本の整理、かし出し
・親しんでもらう取り組み
季節ごとのおすすめの本をならべてしょうかい
- ②活動しているうれしいこと
・おもしろかったと言われること
・新しいことを知ったり、ワクワクしたりしている様子を見ること
- ③活動していて大変なこと
・どの本をおすすめの本に選ぶかなやむので時間がかかる。

「すぐに思いうかばない」という川本さんの発言から、自分がほしい情報を引き出すための質問が必要です。

(2)

「インタビューの一部」で、田中さんは——線部イのように工夫して質問しています。その工夫として最もふさわしいものを、次の1～4の中から一つ選びましょう。

- 1 相手の思いを引き出すために、相手がくり返し発言した言葉を用いながら質問をしている。
- 2 相手に質問する理由を理解してもらえらるように、インタビューの目的を伝えてから質問をしている。
- 3 相手が答えやすいように、具体的な例を挙げるなどしてもう一度質問している。
- 4 相手の話の中に分からない言葉があったため、その言葉の意味を確かめる質問をしている。

⚡正答⚡
3

「大変なこと」について聞き出すための工夫であることが理解できていないと考えられます。

反応率

1	28.6%
2	21.1%
3	39.1%
4	10.0%

ポイント

- ①知りたいことを具体的に考え、整理すること
 - ②どういった情報を相手から引き出そうとしているのかを明確にすること
- 等が大切です。

正答率 39.1%
無解答率 1.2%



ポイント

インタビューに答えてもらうためには、自分が聞きたいことを明確にしておく必要があるね。



自分が知りたいことを質問しながら、自分の考えをまとめていけるようにしていきたいな。

相手に聞くことを具体的に考え、関係する材料を整理しておきましょう。

- インタビューの相手から聞きたいことを深く引き出すためには、**答えや理由を具体的に予想したり、それらを結び付けて順序立てたりしながら質問を考えさせましょう。**
- インタビューの目的や意図に沿って、知りたい内容を取り上げながら、さらに質問をし、相手の反応に合わせて**自分が求める情報を確実に引き出せるようにすることが大切です。**
- グループでインタビューする活動においては、**一人ずつ順番に聞くのではなく、聞きたい情報や内容の生かし方をグループで共有し、意図的に質問を重ねたり、聞いた情報をつなげたりできるようにすることが大切です。**

○事前にインタビューのポイントについて指導にしたり、事後にインタビューの様子を振り返りながら指導したりしましょう。

各学年問題の反応率から

【類型2】の児童については、「問題の意図を捉え、必要な情報を取り出すことができていない」ことが考えられます。授業においては、児童が「何について問われているのか」認識できるように発問を明確にすることなどに取り組み、文章の中から必要な事柄を的確に取り出す力を育成しましょう。

【類型3】の児童については、「問題の意図を捉え、必要な情報を取り出すことはできているが、解答の条件を満たすことができていない」ことが考えられます。条件に従って自分の考えをまとめたり、引用を用いて表現したりすることが大切です。授業においては、「□□という言葉を使って、〇〇文字程度でまとめましょう」や「叙述を引用して、自分の考えを書きましょう」といった条件を付けた活動を取り入れ、自分の考えについて、根拠を明確にして表現する力を育成しましょう。

類型による分析を生かして、よりよい授業を創っていきましょう。

話や文章などに含まれている情報を取り出して整理し、関係を捉えることや、情報を整理して関係をわかりやすく示すことは、話や文章の理解や、表現することにつながります。

反応率

類型1	39.6%
類型2	14.9%
類型3	8.1%
その他	20.1%

正答率	39.6%
無解答率	17.3%

△誤答例△
 【類型2】自分の声がかん高くなっていることにおどろいた自分
 【類型3】考えてもいないのに、お金のことを言ってしまったこと
 ①「自分」という言葉を使っていること。
 ④「いうつもり」のなかったことをいってしまった」という内容が含まれていること。
 【類型2】①は満たしているが、④を満たしていないもの
 【類型3】④は満たしているが、①を満たしていないもの

【条件】
 ○「自分」という言葉を使っていること。
 ○「線部イは」に続けて、「に」をいれたのだと読むこと。に「う」なめるように書くこと。
 ○二十五字以上、五十字以内で書くこと。(句読点も一字と数える)
 早川 — 線部イと — 線部ウ「おどろいていた」 — 線部エ「おどろいた」について、上野さんと早川さんが、う事実についておどろいているね。
 上野 — 線部イは、 — 線部フは、どちらも自分自身におどろいているけれど、 — 線部エはお金がかかるという

5

第五学年

共通する課題について

反応率

類型1	30.7%
類型2	6.9%
類型3	8.5%
その他	22.1%

正答率	30.7%
無解答率	31.7%

△誤答例△
 【類型2】すっぱいけれどとてもおいしいレモンのタイヤのジュースを、ユウキといっしょに夢中になってしまったこと。
 【類型3】あまりにもしぼったものだから、気づいた時には、タイヤがぐにやぐにやのすかすかになってしまったこと。
 ①「しぼった」、「レモンのタイヤ」の言葉を使って書いていること。
 ③「おしりをぶつけないながら帰った」、「レモンのタイヤがぐにやぐにやのすかすかになった」の両方、もしくはその一方の内容が含まれていること。
 【類型2】①は満たしているが、③を満たしていないもの
 【類型3】③は満たしているが、①のどちらかを満たしていない

5

第四学年

【条件】
 ○「線部イ」に「いために」あることになってしまった」とありますが、「いために」はどのようなことですか。次の「やくそく」を守って書きましょう。
 ○「しぼった」、「レモンのタイヤ」という言葉を使って書くこと。
 ○五十字以上、七十字以内で書くこと。(句読点も一字と数える)
 (3) — 線部イ「いために」あることになってしまった」とありますが、「いために」はどのようなことですか。次の「やくそく」を守って書きましょう。



国語科の授業づくりのポイント



①教材に即した指導事項（資質・能力）を設定しましょう。

- ・指導事項を系統的に意識し、単元計画を立てる。
- ・指導事項の重点化を行い、1教材・1時間で指導すべき指導事項を精選する。
- ・児童の実態に応じて、習得が不十分な指導事項を取り上げることも考える。

②到達すべき児童の姿（目標）を具体的に設定しましょう。

「どのような姿」になれば、「その資質・能力を身に付けられたと言えるのか」を具体的に設定する。「どのような姿」は学習指導要領解説を確認する。

③「言葉による見方・考え方」を働かせる言語活動を設定しましょう。

- ・「言葉による見方・考え方」…対象と言葉、言葉と言葉との関係を、言葉の意味、働き、使い方等に着目して捉えたり問い直したりすること
（例）言葉と言葉を比較してみる。言葉の順序について考えてみる。
- ・言語活動が目的化しないように注意する。
⇒言語活動を通して、指導事項を指導する。

国語科の目標…言葉による見方・考え方を働かせ、言語活動を通して、国語で正確に理解し適切に表現する資質・能力を育成することを目指す。